

伯耆の国 基本理念
「個々の生活観を尊重し、
豊かな心と安心・信頼の
地域づくりを目指して」

けやき



会見デイサービスいこい荘閉鎖についてお知らせ

旧会見町の頃よりご利用いただいていたデイサービスいこい荘を、諸般の事情により令和6年3月31日をもって、事業所閉鎖することとしました。今後はデイサービスしあわせとデイサービスゆうらくで事業を継続していきます。

永きに渡りデイサービスを支えていただきました、皆様方のご厚情に感謝申し上げます。



福祉用具研修会

ゆうらくでは入居者の方の身体機能や生活に合わせた福祉用具を様々導入しています。

ユニットには福祉用具の使用方法の評価、伝達を行う福祉用具プランナーが配属されており、プランナーが入居者の方の生活に合わせ福祉用具の選定を行っています。

この度は10月～1月にかけて全4回、ゆうらく設立当初より福祉用具についてのご指導を頂いている福祉技術研究所の市川冽氏を講師に招き、午前・午後と研修をして頂きました。

午前中はプランナー向けに新たな技術の伝達、使用方法の復習、プランナーとしての考え方、伝え方についてお話いただき、午後からは全介護職員対象に高齢者が福祉用具を使う事で生活がどのように変化するのかといった事例を基にした研修、実技指導をして頂きました。ゆうらくでは福祉用具を「安心・安全」に使う事で、入居者の方が少しでも楽に自分のやりたい事が出来るように手助けをし、生活の営みの継続支援や、自己決定・自己実現の支援がより出来ればと考えています。



ゆうらく 桐ユニット

ゆうらくの桐ユニットにはテラスがあり、大変日当たりもよく野菜作りに最適！入居者の方と一緒に野菜作りにも力を入れています。今年も桐ユニットでは大根の種まきをし、収穫を楽しみに大切に育てました。年明けには立派に育った大根をみんなで収穫し、ユニットの新年会で「おでん」を作りました。やっぱり自分で育てた大根は最高！！みなさん美味しく出来上がったおでんに舌鼓し一年の始まりを楽しみました。



栄養科食事

ゆうらくの栄養科は入居者の方々にその時々季節を感じ、喜んで頂けるメニューの提供を心がけています。

12月にはクリスマスケーキを作りました。今年のクリスマスケーキはフルーツいっぱいのドーム型ケーキ！仕上げの飾りつけはそれぞれのユニットでももらい、色とりどりの目にも楽しいケーキが完成しました。



元旦の昼食にはおせち料理を提供しました。普通食、ムース状のなめらか食、ミキサー食と食事の形態は異なりますが、それぞれにおせちを召し上がっていただきました。

デイサービス
しあわせ

しあわせデイサービスでは絵馬に願い事を書いてもらい、飾るのが新年の恒例行事です。今年もいろいろな抱負、願い事が揃いました。また、新春かるた大会と称して、かるた取りも行いました。読み手の方も利用者の方にしていただき、白熱したかるた大会になり、新年から笑いに包まれました。



つくし
保育園

つくし保育園では、毎月子どもたちの誕生会をしてお祝いしています。誕生児は冠をかぶり記念のメッセージカードをもらいます。舞台の上で恥ずかしい子もいれば、堂々とした姿をしている子もいますが、頑張っ年と名前を発表しています。



そして、「お楽しみボックス」の時間。中には保育士の名前が書いてある紙が入っており、誕生児が一人ずつ引いていきます。当たった保育士は園児のリクエストに応じて抱っこやおんぶ、中には肩車をして一緒に記念撮影をします。

保育士からはパネルシアターのプレゼント、給食は誕生会用のワンプレートのごちそうでみんなと一緒にお祝いをします。



さくら
保育園

さくら保育園では2月2日に節分の豆まきをしました。子ども達が紙を丸めて作ったお手製の豆を三方に入れ、「鬼は外 福は内」と大きな声で言いながら豆まきをしました。

それぞれのクラスで鬼の面を制作し、いろいろなお面ができました。その日は給食で鬼様バーグを食べ、おやつには食パンをロールした恵方ロールを食べました。鬼の顔を崩さないように食べる子どもの姿もあり、一日節分を楽しみました。



私たちと一緒に働きませんか？

社会福祉法人伯耆の国では、職員を募集しています。

ご利用者さま、保護者さまに安心して生活していただけるよう職員一同笑顔を大切にしています！

雇用形態

正社員／パート職員

仕事内容

介護士：生活介助及び介護業務

保育士：保育業務全般、又はその補助

支援コーディネーター：社会復帰支援、地域活性化事業の調整補助

詳しくは、こちらまでご連絡ください。電話0859-66-2253 採用担当まで

グループホームおちあい

グループホームおちあいでは、2月14日のバレンタインデーに各ユニットでチョコレートのシフォンケーキを作りました。生クリームでトッピングして、完成したケーキをティータイムに食べました。チョコレートの甘い香りを楽しんで頂けたのではないのでしょうか。皆さん「美味しい！」とペロリと召し上がられました。また、職員と一緒にお菓子の袋詰めもしました。皆さんに配って利用者様同士、交流を図る事ができ、とても楽しいバレンタインデーになりました。



デイサービスゆうらく

ゆうらくデイサービスでは、邪気を払い無病息災を願いながら豆まきのゲームを行いました。今年は利用者の方々に準備から手伝って頂き、色とりどりの鬼やカラフルな頭の福の神が出来上がりました。ペットボトルの側面に鬼、倒すと福の神が現れる仕掛けになっていて、皆さん倒すことに必死で「鬼は外」の掛け声も忘れる程でした。「この元気で今年も一年頑張るで～」とみなさん笑顔が溢れていました。



デイサービスゆうらくの事業変更についてお知らせ

令和6年4月1日から、デイサービスゆうらくは認知症対応型通所介護から地域密着型の通所介護へ事業内容を変更いたします。

地域密着型通所介護は要介護1以上の高齢者に利用していただけるデイサービスとなります。

これまで以上に利用していただきやすいデイサービスとなるよう努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

編集後記

1月、2月と晴れの日が少なく、久しぶりに天気の良い日が続いたので、いつもより長い時間散歩をしました。

約2時間で、10,000歩を超えていて、「すごい、少しは痩せたかも」と喜んでみると、家族から痩せるには、歩数より、早歩きするほうが効果的とテレビで特集していたと聞きました。ちよつとキツク感じる程度の早歩きとのことですが、景色を眺めながら、ゆったり歩くのが気持ちいいのにな…、ちよつと無理かな…と思いました。やっぱり楽しんで効率的に痩せることなんて出来ないものだと感じました。

これから桜の季節になります。南部町は法勝寺川に沿って桜の木があり、お花見スポットがたくさんあります。これからも天気の良い日は、ゆったりと気持ちよく歩こうと思っています。ただ、しっかり歩いた分、しっかり食べて、しっかり飲んでしまっているので、なかなか痩せることはできません。痩せることを目的とせず、足腰を鍛えて、少しでも元気な老後が過ごせるように、自分のペースにあわせて体づくりしていきます。